

指定管理者運営評価シート

年度	令和6年度
担当課	高齢福祉課

1 公の施設

施設名称	佐賀市開成老人福祉センター
所在地	佐賀市鍋島町大字森田27番地5
施設概要	老人福祉法第15条第5項の規定に基づき設置した施設 (1)設置日:平成6年4月1日 (2)建築構造:鉄筋コンクリート造 平屋建 (3)部屋:集会室、教養娯楽室、相談室、ボランティア室、浴室、機能回復訓練室等 (3)利用資格:60歳以上 (4)利用時間等:月曜日～土曜日(年末・年始、祝日除く) 9時～16時

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	社会福祉法人 佐賀市社会福祉協議会	選定方法	非公募
	所在地	佐賀市兵庫北三丁目8番36号	利用料金制	未導入
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日			
施設の運営・維持管理の業務	○運営業務 事業の計画・実施、施設の利用に関すること ○維持管理業務 建物内・敷地内の清掃業務(業者委託)、ごみの収集・運搬処理業務(業者委託)、建物内の警備業務、開館時間外での機械保安警備及び巡回警備(業者委託)、機械設備の操作・保守点検、空調設備・照明設備・入浴設備、消防設備、事務機器の操作及び保守点検(業者委託)、その他施設設備の安全面、衛生面を配慮した維持管理			

3 施設の利用状況

利用状況(量)を示す指標名	単位	指定期間中の実績			
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 施設利用者	人	8381	9,417	9,103	6,482
② (うち入浴利用者)	人	3700	3,968	3,313	3,471
③ (うち健康相談)	人	53	60	60	47
④					

4 指定管理者の収支状況

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	指定管理料	15378	15,675	16,015	17,840
	利用料金収入				
	その他	347	117	151	191
	計	15725	15,792	16,166	18,031
支出	支出	15619	15,710	15,981	17,563
	うち修繕費	495	151	411	178
	うち人件費	6538	6,844	7,198	8,589

5 個別評価

◎評価基準

- A・・・要求水準を概ね満たしている
- B・・・要求水準を一部下回っている（改善が必要）
- C・・・要求水準を大幅に下回っている（相当程度の改善が必要）

	評価項目	評価の視点	評価
1	運営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・市の方針、施設の設置目的等を的確に理解し運営されているか。 ・利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可がなされているか。 	A
2	法令・協定書等の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令、協定書等を遵守されているか。 ・労働法規等を遵守した適正な労働環境が確保されているか。 ・提案した事業計画の内容を適切に実施されているか。 	A
3	個人情報保護	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護条例を遵守し、利用者の個人情報の適正な管理が実施されているか。 	A
4	職員の配置および実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・人員の配置、有資格者等の配置は適切であるか。 ・業務に対する研修等の必要な職員教育が行われているか。 	A
5	連絡調整	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務全般について、市への適切な報告・連絡等ができているか。 	A
6	維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全快適に施設を利用できるよう、建物・設備の保守や修繕、清掃等が適切に実施されているか。 	A
7	安全対策・危機管理対策	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の警備体制は適切であるか。 ・マニュアルの整備や関係機関との連絡体制の確立など、非常時・緊急時における必要な手立てが講じられているか。 	A
8	経理の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか。 ・収支計画と比較して大きな差異がないか。 ・必要な経費節減の取組が実施されているか。 	A
9	利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者サービス向上のための効果的な取組を実施できているか。 ・利用者ニーズや満足度などを把握する取組ができているか。また、利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか。 ・利用者増加や利用率向上に向けた具体的な取組が実施されているか。 ・広報誌への掲載やチラシの作成など、有効な情報発信・PRの手立てが講じられているか。 	A
10	苦情、トラブル等対応	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情やトラブル等に対し適切かつ迅速な対応が行われているか。 	A



6 総合評価

A	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機の大規模更新が行われ、施設内の使用可能な場所や期間が限定される中で、適切で安全な館の運営が行えた。 ・健康相談やクラブ活動を通じて、利用者の生きがいがづくりの支援に努めている。 ・デイサービスを実施しており、施設の空き時間、スペースに余裕がない中、元気アップ教室の実施等、有効に活用されている。
---	---